

# ①部室新築

## ■部室の現状

### 外観



### 内観



写真は現部室の様子になります。

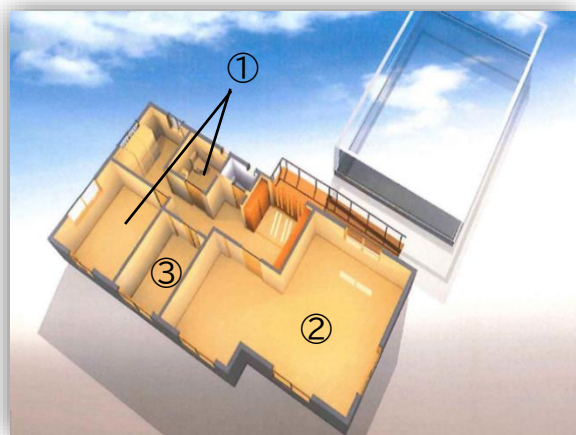
硬式野球部では近年部員が増加傾向にあり、2020年12月現在で選手38人、女子マネージャー8人で活動しています。選手用のロッカーは足りないほどとなり、また特に女子マネージャーにおいては現在、部室をロッカーとカーテンで区切っただけのスペースを更衣室として使用している状況で、現在の部室では狭くなってきています。

現役部員も限られたスペースを有効に使うために試行錯誤しておりますが、女子マネージャー含め部員増加が今後も見込まれるからこそ、硬式野球部のさらなる発展のために、より現状に合わせた部室の設置は重要な課題と言えるでしょう。

部室の新築は硬式野球部活動環境の整備を目的とする本事業において、最も大きなプロジェクトであり、皆様のご協力をもってぜひ実現したい計画です。

内観の写真、上から  
女子マネージャー更衣室の入り口  
選手ロッカールーム

## ■新築のポイント



※間取りは今後多少変更する可能性もございます

### ① 女子マネージャー室、女子トイレの設置

女子マネージャー更衣室を部屋として完備し、また付近に女性用トイレがない現状を踏まえ、試合で来校する他大学の方や観戦に来てくださる女性にも利用していただけるように女性用トイレも設置します。

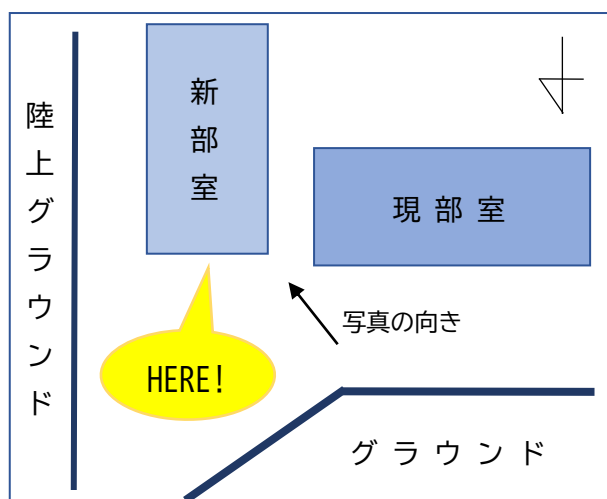
### ② 選手用ロッカールームを広く

現部室のものよりも広く、また女子マネージャー更衣室とも別の部屋となるため、現在は床に並べて置いているバッグも収納できるより幅広のロッカーや、試合後などのミーティングが十分に行えるような大型のテレビの設置(「④部室備品購入」に含まれます)が可能になります。

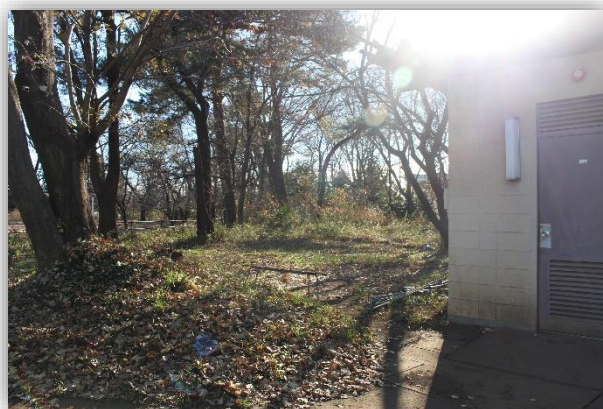
### ③ OB 来客室の設置

さらに、OB・OGの皆様がグラウンドお越しくくださった際、75年史や100年史、過去の写真などをご覧いただき、現役部員との交流を深める場として活躍することを願って『OB 来客室』を設置いたします。

## ■新築予定地



予定地の写真↓



## ■完成イメージ



南西から



北東から

■必要経費 約1700万円

## ②旧部室改修、TR 設置

### 改修の必要性

現在使用している部室は1988年に建てられたもので、**築30年以上**になります。

選手ロッカールームやマネージャー更衣室は新築する部室に移りますが、トイレやシャワーはそのまま現在の部室のものを使うため、今後も使用するためには経年変化している屋根や壁、トイレをはじめとする設備の改修が必要です。



### 改修のポイント



部室天井、穴が開いてしまっています

- ① 屋根・外壁…さび止めや塗装
- ② 部室内改装  
…天井貼り換え、壁吹き付け、エアコンの設置
- ③ 設備  
…トイレとシャワー室の改修、水洗い場の改修

この建物はハンドボール部も部室として利用しているため、一部を負担していただくこととなっています。

### トレーニング室として使用

新部室は用地の確保に難航していましたが、上記しました場所への新築が可能となりました。そこで、空くことになる現部室のロッカールームは床壁天井などをリフォームし、**雨天時**などにも体を動かせるトレーニング室として使用します。



以前の部室

必要経費 約660万円

# ③散水機、貯水槽交換

## ■交換の経緯

2019年秋にグラウンド整備で使用する散水機の受水槽が故障致しました。しばらくは手作業でグラウンドに水をまくなどして対応しておりましたが、リーグ戦で会場として使用することや夏の練習を考慮致しますと、**散水機の修理は不可欠かつ火急**でありました。

そのため2020年2月に、例年多くの方にご寄付いただいております『設備等助成金』（100周年記念事業に際し、現在はご寄付募集を停止しています）からの一時的な支出として、貯水槽交換の工事はすでに**完了**させていただいております。100周年記念事業にかかるご寄付が集まり次第、交換の工事に要した300万円ほどは『設備等助成金』の貯蓄にもどす予定となっています。



## ■必要経費 約300万円

# ④部室備品購入

## ■備品交換の必要性



一枚目より、現部室のロッカー、試合や練習の振り返りに使用するテレビとアイシング用氷などの保管に使用している冷凍庫等の写真です。

現在ロッカーは数が足りていないだけでなく劣化も激しい状態にあるため、この度の100周年記念事業において**新築する部室に併せて備品も新調**することを予定しております。

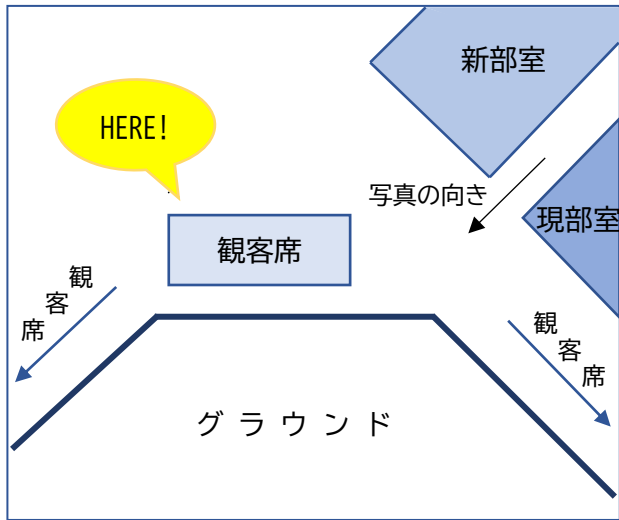
また、現在使用しているテレビよりも大きなものを設置することで、試合や練習の動画をより大人数で確認することが可能になり、ミーティングでの活用の幅も広げることができます。



## ■必要経費 約200万円

# ⑤観客席設置

## ■設置予定場所・規模



設置予定場所、バックネット裏↓



これまで、試合や練習の様子はバックネット裏から立って、あるいは一塁側と三塁側にご用意する簡易ベンチに座ってしかご覧いただけませんでした。OB・OGの皆様と現役の活動とのかかわりを深めるためにも試合等の応援環境を改善し、またOB・OGの皆様だけでなく部員のご家族やその他硬式野球部を応援してくださる方々にもグラウンドまで足を運んでいただきたいと考えております。

バックネット裏に**2段25席**、また**一塁側と三塁側にそれぞれ1列10人掛け**の観客席を設置する予定です。

■必要経費 約150万円

# ⑥トレーニング器具購入

## ■ウエイトトレーニング実施状況

現在、現役部員は週2回以上のウエイトトレーニングに取り組んでいます。チームでウエイトを行った日やメニューを報告して共有するなど、積極的に取り入れています。

トレーニング室を所有している一橋大学の部活もありますが、野球部においては選手が個人でジムと契約をしたり市営体育館のトレーニング室に通ったりしていて、**費用や移動の負担**も大きいのが現状です。



ウエイトに取り組む部員

## ■必要な器具



BULL 社、ダンベルセット

トレーニングに使う器具は、左の写真为例として主にパワーラック、バーベルとプレート、ベンチ、ダンベルなどです。かなりの重量で様々な種類のトレーニングを行うことや部員の数を鑑みると、**器具の充実**も重要です。

トレーニングで実際に使用する器具のほかに、高重量に耐えるためのジム用マット、フォームを確認する鏡のような、トレーニング室としての設備も整える必要があります。

## ■必要経費 100万円～350万円



# ⑦雨天ピッチング練習場拡張

## ■現在の雨天ピッチング練習場



以前は打ち込み練習やバント練習などで頻繁に利用していましたが、雨をしのぐことがほとんどできないことや、幅もマウンド1つ分であることから活用するのが難しい現状です。

そのためレフトファールゾーン側に拡張してマウンド2列分の広さとし、整備することを計画しています。

■必要経費 約150万円

# ⑧外野グラウンド補修等

## ■外野グラウンドの整備



外野定位置の修繕工事は前回2016年に行っておりますが、定位置以外の芝地においても凸凹がプレーの妨げとなっており、グラウンドの整備は必要不可欠です。

定期的に行う必要のある整備であり前回は『設備等助成金』を資金として工事を行いました。100周年記念事業を実施する間はこちらのご寄付募集を中断して100周年記念事業のご寄付募集に一本化するため、この度事業の一つとして行いたいと考えております。

## ■外野フェンスの修繕



外野フェンスも損傷が激しく、練習や試合でのパフォーマンスの向上はもちろんのこと、安全にプレーを行うために修繕が必要な状態と言えるでしょう。

■必要経費 約200万円

# その他

## ■今後の予定

---

2021年1月より寄付金の募集をスタート致しましたら、2021年秋頃から2023年（100周年を迎える年）春頃までにかけて、優先順位の高い①より随時工事を行って参ります。

各事業の進捗につきましても、ホームページで更新を行う予定ですのでご覧ください。

---

ご意見やご質問等がございましたら、野球部マネージャーのGmail アドレス ([hit.u.bbc.mg@gmail.com](mailto:hit.u.bbc.mg@gmail.com)) までご連絡をお願い致します。